

令和7年度 就学援助金（新入学学用品費）入学前支給 申請書

- 通帳のコピー及び該当の認定要件に応じた証明書をご持参ください。（裏面参照）
- 消えない黒ボールペンで記入してください。（一世帯につき一枚）※申請者はすべて保護者のこと。

泉大津市教育委員会 様

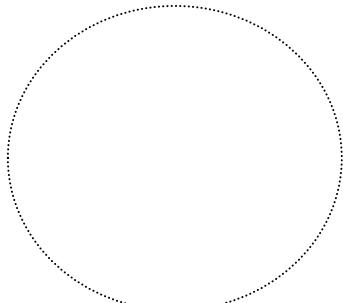
申請日	令和 年 月 日	住 所	〒 泉大津市	TEL	-	
フリガナ						
申請者						
世帯構成 (同住所者)	No.	氏 名	続柄	生年月日	勤務先又は学校園名	クラス等
	1		世帯主	S R H . .		
	2			S R H . .		年 組
	3			S R H . .		年 組
	4			S R H . .		年 組
	5			S R H . .		年 組
	6			S R H . .		年 組
	7			S R H . .		年 組

私は泉大津市就学援助規則に基づく就学援助を以下の事項を承諾した上で申請します。

- ・世帯構成欄の同住居者情報に記入漏れがあった場合、住民基本台帳等による内容の確認と、世帯構成欄への追記を教育委員会に委任すること。
- ・泉大津市就学援助規則に基づく就学援助の認定に際し、世帯の構成状況並びに世帯全員の認定要件の適用状況及び所得状況について、市民税課税台帳等により調査されること。
- ・申請内容に変更があり、過払いが起きた場合、返金に応じること。

振込口座	名義人名（カタカナ）※申請者	金融機関名		口座番号						
		銀行	支店	普通						
A 基準	<input type="checkbox"/> 市民税の非課税	<input type="checkbox"/> 国民年金保険料の免除		B 基準	持家	借家	家主名（貸主）			
	<input type="checkbox"/> 市民税の減免	<input type="checkbox"/> 国民健康保険料の減免/徴収の猶予								
	<input type="checkbox"/> 児童扶養手当の受給	<input type="checkbox"/> 固定資産税の減免								
	<input type="checkbox"/> 生活保護の停止/廃止	<input type="checkbox"/> 個人事業税の減免								
	該当年度（令和6年度・令和7年度）									
確認事項	() 令和8年度小学校1年生入学予定	入学予定小学校名： _____ 小学校								
	() 令和7年1月2日以降に泉大津市へ転入した。 [転入日： 年 月 日] 前住所地 _____									
	() 前住所地で就学援助を受けていた。									

<指導課 处理欄>



受付

入力

受付時確認事項	児童扶養手当受給確認	
<input type="checkbox"/> 必要箇所の記入	あり	なし
<input type="checkbox"/> 同居者の記入漏れ		
<input type="checkbox"/> 口座確認書類の提出		
<input type="checkbox"/> 該当する基準の必要書類の提出		
児童扶養手当受給者証・賃貸借契約書		
他 []		
所得合計		
円		
審査結果		
認定		
却下		

記入例・注意点

申請者 = 保護者。
記入者のことではありません。

読んだ上で、
✓してください。

下記の〈受給要件〉を参考に該当する基準に
✓してください。

確認事項をお読みいただき、該当する項目に
✓してください。
令和7年1月2日以降に転入された方は、前住所地での情報を記入ください。

令和7年度 就学援助金（新入学学用品費）入学前支給申請書

申請日	令和6年12月16日	住所	〒595-8686 泉大津市 東雲町9-12-103	TEL	0725-33-1131
申請者	イズミオツ 知ゆ 泉大津 太郎	統柄	生年月日	勤務先又は学校園名	クラス等
世帯構成 (同住所者)	1 泉大津 太郎	世帯主	62.3.1	泉大津毛布工場	
	2 泉大津 花子	妻	5.12.20	泉大津毛布工場	年
	3 泉大津 おづ美	子	30.10.6	しののめ認定こども園	年
	4 泉大津 おづ太	子	2.8.13	無し	年
	5 泉大津 恵子	母	27.3.29	無職	年
	6		S R H		年
	7		S R H		年

私は泉大津市就学援助規則に基づく就学援助を以下の事項を承諾した上で申請します。
世帯構成欄の同住居者情報に記入漏れがあった場合、住民基本台帳等による内容の確認と、世帯構成欄への追記を教育委員会に委託すること。
泉大津市就学援助規則に基づく就学援助の認定に際し、世帯の構成状況並びに世帯全員の認定要件の適用状況及び所得状況について、市民税課税台帳等により調査されること。
申請内容に変更があり、通知が起きた場合、返金に応じること。

振込口座	名義人名(カタカナ)※申請者	金融機関名	口座番号
	イズミオツ 知ゆ	おづみん銀行 東雲 支店	普通 1 2 3 4 5 6 7
A 基準	<input checked="" type="checkbox"/> 市民税の非課税	<input type="checkbox"/> 国民年金保険料の免除	家主名(貸主)
	<input type="checkbox"/> 市民税の減免	<input type="checkbox"/> 国民健康保険料の減免/徴収の猶予	B 基準 持家 借家
	<input type="checkbox"/> 児童扶養手当の受給	<input type="checkbox"/> 固定資産税の減免	
	<input type="checkbox"/> 生活保護の停止/廃止	<input type="checkbox"/> 個人事業税の減免	
該当年度(令和6年度・令和7年度)			
<input checked="" type="checkbox"/> 令和8年度小学校1年生入学予定		入学予定小学校名:	大阪市男 泉大津市立旭 小学校
<input type="checkbox"/> 令和7年1月2日以降に泉大津市へ転入した。 〔転入日: 年月日〕 前住所地			
<input type="checkbox"/> 前住所地で就学援助を受けていた。			

同居されている方全員をご記入ください。(単身赴任などにより住民票が別の夫・妻も記入、内縁の夫・妻・同居人も記入)

統柄には、世帯主から見た関係をご記入ください。

持参いただいた口座確認書類(通帳またはキャッシュカードの北^ホ-)と同じ口座をご記入ください。

A基準の有無に関わらず、B基準の持家か借家のどちらか該当する方に○をつけ、借家の場合は、家主名(貸主)もご記入ください。

提出時の必要書類

1.この申請書 (表面に記入したもの)

2.口座確認書類 (通帳またはキャッシュカードの北^ホ-)

3.該当する受給要件の確認書類 (下記参照)

A 基準

- ①所得証明書(今年度または前年度分)
※令和7年1月2日以降に泉大津市に転入された方のみ
※その年度の1月1日に住民登録のある市町村から発行
- ③児童扶養手当証書のコピー
- ②、④～⑧該当の要件について確認できる書類

B 基準

- ・借家にお住まいの場合は、借家に入居していることがわかる書類(賃貸借契約書・領収書等)
- ・所得証明書(今年度)
※令和7年1月2日以降に泉大津市に転入された方のみ
※その年度の1月1日に住民登録のある市町村から発行

<就学援助金の受給要件>

A 基準

- 前年度または本年度で、次のいずれか1つの項目に該当する世帯
- ① 市民税の非課税
※未申告のときは認定不可。
所得がない場合も市役所税務課へ申告が必要です。
- ② 市民税の減免
- ③ 児童扶養手当の受給
- ④ 生活保護の停止又は廃止
※生活保護を受給されている方は申請不要。
(生活保護費より支給されます。)
- ⑤ 国民年金保険料の免除
- ⑥ 国民健康保険料の減免又は徴収の猶予
- ⑦ 固定資産税の減免
(経済的に困窮している場合に限る)
- ⑧ 個人事業税の減免

B 基準 令和6年中の所得が基準額以下の世帯

世帯人数	借家世帯所得額	持家世帯所得額
2人	2,711千円	1,985千円
3人	2,981千円	2,255千円
4人	3,251千円	2,525千円
5人	3,761千円	3,035千円
6人	4,178千円	3,452千円
7人以上	6人を超える場合、1人につき417千円を加えた額	

※所得金額は「源泉徴収票の給与所得控除後の金額」などを参考にしてください。

※平成30年度税制改正を考慮して、給与所得及び公的年金等所得の合計が10万円

以上ある方は、合計所得金額から10万円を(給与所得と公的年金等所得合計が

10万円未満の方は両所得の合計金額)差し引いた金額が所得金額となります。

※借家世帯での判定には、借家に入居していることがわかる書類(契約書等)が必要です。

※同居されている方全員(住民票上は別世帯でも同一世帯とみなします。)の所得額の合計で判断します。また、配偶者については、単身赴任者等、住所が別の方も含みます。

問い合わせ

〒595-8686 泉大津市東雲町9番12号 泉大津市教育委員会事務局 指導課 Tel0725-51-7150